サポート情報記事

ポリシーキャンペーンを監視して停止する方法

2026 © Vitextra SIA. 無断転載を禁じます。

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

キャンペーン一覧を確認する 4

カウンターと完了を解釈する 4

アクティブなキャンペーンを停止する 5

予想外の結果を調査する 5

Policy Managerにはキャンペーンが一覧表示され、所有者やコンプライアンスチームが配布状況を確認し、アクティブなキャンペーンを停止できます。キャンペーン状態はポリシー状態や従業員の割り当て状態とは別です。作業が完了したか、介入が必要かを判断する際は、キャンペーン一覧と割り当てレポートを併用します。

キャンペーン一覧を確認する

1 管理するポリシーにアクセスできるアカウントでPolicy Managerを開きます。
2 **キャンペーン**を選択します。
3 タイトルだけでなく、タイトル、ポリシー、バージョンでキャンペーンを識別します。
4 種類、状態、確認済み数と割り当て数、期限または日数、作成日、作成者を確認します。
5 保存された自動割り当てフラグを示す常時実行インジケーターがあれば確認します。

作成者には所有範囲で表示できるポリシーのキャンペーンが表示され、管理者とコンプライアンスマネージャーにはより広い管理範囲があります。そのため、キャンペーンが見つからない場合、レコードの削除ではなく所有権やハブ選択が原因の可能性があります。



キャンペーンの状態と進捗を確認する

カウンターと完了を解釈する

一覧には保存されたキャンペーンカウンターが表示されます。開始処理は作成した割り当て数を書き込み、確認処理はキャンペーンの割り当てからカウンターの更新を試みます。後の更新が独立して失敗する場合があるため、疑わしい人数はリアルタイムのトランザクション合計と考えず、割り当てレポートと比較してく

ださい。

状態の列挙値にはアクティブ、完了、停止がありますが、確認したブラウザの開始・確認処理では、全割り当てが確認済みになってもキャンペーンを自動的に完了にはしません。進捗バーが満杯でも、完了状態への遷移が起きた証拠にはなりません。逆に、状態ラベルも基礎となる従業員レコードの確認に代わるものではありません。

コンプライアンス率には、キャンペーンの単純な割り当て数をすべてのダッシュボード分母と同一視せず、ダッシュボードで定義された計算を使用します。免除や一時停止の割り当て、バージョン範囲、フィルターが比較に影響する場合があります。

アクティブなキャンペーンを停止する

1 キャンペーンのポリシー、バージョン、停止する業務上の理由を確認します。
2 変更前に未完了の割り当ての状況を記録します。
3 アクティブなキャンペーンの行で**キャンペーンを中止する**を選択します。
4 一覧の再読み込みを待ち、停止状態を確認します。
5 代表的な割り当てと、別のバックグラウンドサービスの動作を確認します。

この操作はキャンペーン状態を更新し、監査イベントを書き込みます。割り当ての削除や取り消し済みへの変更、証跡の削除、ポリシーのアーカイブは行いません。現在の一覧には対応する再開操作がありません。停止して同じバージョンの別のキャンペーンを作成すれば元の配布が再現できるとは考えないでください。

警告

この停止操作で既存のリーダーリンクや割り当てが無効になるわけではありません。My Policiesに従業員の作業が表示され続ける可能性があり、手動リマインダーはこのキャンペーン状態遷移ではなく割り当てを対象に動作します。撤回や取り消しが必要な場合は、サポートされる手順を合意し、別途検証してください。

予想外の結果を調査する

状態が変わっても割り当てが残る場合、それは操作の限定的な効果と整合します。状態が変わらない場合は、操作を繰り返す前に再読み込みし、権限と監査ロ

グを確認します。サービスが通知を継続する場合は、停止済みキャンペーンをサービスがどう扱うかを確認してください。ブラウザの状態変更だけではサービスの実装は確定しません。

割り当て行の確認にはKB10532. ポリシーコンプライアンスの割り当てをExcelにエクスポートする方法、監査イベントにはKB10534. ポリシー監査ログを確認してエクスポートする方法を使用します。キャンペーンを置き換える場合は、KB10520. 開始前にキャンペーンの対象者を確認する方法で同じバージョンの重複排除を確認し、期限や取り消しの修復として開始を繰り返さないでください。